



日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(DC会館)
電話 (鉄電) 千葉2935・2939番
(公) 043(222)7207番
FAX 043(224)7197番

2001.1.25 No.257

JR貨物が手当等の改悪を提案!

JR貨物会社は1月16日、「手当等の見直しについて」と題して、諸手当等の改悪案を提案した。

とくに、次のとおり「賃貸住宅補助金」(いわゆる住宅手当)の支給額の上限を1万5千円→2万円切り下げるといふ重大な改悪案が含まれている。JR貨物は、ベアゼロや期末手当の超低額回答につづいて、住宅補助金にまで手をつけてきたのだ。

しかもこのような不利益変更を1月16日に提案し、2月1日から実施するといふのだ。実質的に充分な団体交渉の期間すら与えずに一方的に実施してしまおうというやり方である。こんなことは絶対に許せない!

「賃貸住宅援助金」の支給額の上限切下げ

区分	現行	改訂
A級地	7万円	5万円
B級地	7万円	5万円
C級地	5万円	3万5千円
その他	2万円	(変更なし)

その他に同提案では、① 出向に伴う一時金の廃止、② 帰省に伴う交通費の支払いについて、独身者の

支給回数を年6回から年2回とする、
③ 出向特別手当(JR貨物と出向先会社の休日数に差があるときに支払われる手当)の改訂が含まれている。③だけは若干の改善となっているが、その他の項目はいずれも改悪である。

言うまでもなく諸手当は働く者にとって賃金の一部だ。こんな提案を許したら、さらに全般的な賃金切り下げ攻撃が襲いかかることは間違いない。賃金切り下げ攻撃→労働者への犠牲転嫁を許すな!貨物労の裏切り妥結を許さず、諸手当等の改悪攻撃を阻止しよう。

出向特別手当の改訂

休日の数	現	改	金額
1~12日	5千円	7千5百円	
13~24日	1万円	1万2千5百円	
25~36日	1万5千円	1万7千5百円	
37~48日	2万円	2万2千5百円	
49日以上	2万5千円	2万7千5百円	

1・30シニア地労委調査— 動労千葉総決起集会に結集を

1月30日、11時より「シニア制度」差別事件の地労委の第3回調査が行われる。また当日は地労委終了後、13時よりDC会館において、シニア一検修・構内業務の前面外注化阻止、JR総連解体・組織拡大動労千葉総決起集会を開催する。

われわれは今年、シニア一外注化阻止の組織をあげた闘いを展開する。その闘いの出発点が1月30日だ。地労委への不当労働行為申立てを行った浅野さん、三平さん、羽鳥さんを全組合員の力で支えよう。

シニア制度一鉄道業務の外注化攻撃は、第二の分割・民営化といふべき新たなJR大リストラ攻撃の中心をなす攻撃だ。われわれはこの攻撃に反撃を開始する。1・30地労委一総決起集会に全力で結集を

シニア制度地労委第三回調査へ!

1月30日(火)

10時45分 地労委集合(傍聴)

13時 「シニア制度」一検修・構内外注化阻止、JR総連解体

動労千葉総決起集会

動労千葉第44回定期委員会

▼2月24日(土)13時

▼DC会館

▼委員・傍聴者の結集を